

再エネ設備情報及び省エネルギー対策の取組内容の公表資料

<導入した設備の概要>

44.28kW の太陽光発電システムで、年間の想定発電電力量は 48,949kWh。

設備	メーカー名	型式	出力	設置数量
太陽電池モジュール	カナディアン・ソーラー・ジャパン(株)	CS6R-410MS	410W	108 枚
パワーコンディショナ	HUAWEI	SUN2000-4.95KTL-NHL2	4.95kW	8 台

<導入場所>

東京さつきホスピタル（東京都調布市東つつじヶ丘 2-27-1）の B 棟屋上に設置。

<導入目的>

- ・電気使用量及び CO2 排出量の削減。
- ・災害・停電時、病院運営を維持するための電力の確保。
- ・購入電力量を抑制し、電気料金の削減を目指す。
- ・ピークデマンド抑制及び契約電力量見直しによる、電気基本料金の削減を目指す。

<他の事業者の再エネ設備導入の参考になる情報>

太陽光発電システムを導入することで、年間 48,949kWh の電力を発電し、年間約 23.94t-CO2 の CO2 排出量を削減できることから、脱炭素社会の実現に貢献することができます。また、今回の太陽光発電システム導入にあたり、東京都環境公社『東京都地産地消型再生エネルギー増強プロジェクト』を活用したことで初期投資費用の 2/3 を削減することが出来ました。本システムの導入により、発電によって電気料金の削減も出来る事から、経済性の観点から見てもメリットのある取組となりました。

<省エネルギー対策の取組内容>

- ・Low-e 複層ガラス、断熱材の厚み増による、建物の外皮性能の強化
- ・高効率空調機の採用
- ・光庭等からの自然通風、自然採光により、空調負荷、照明負荷の低減
- ・全館 LED 照明により照明の消費電力の削減
- ・太陽光発電パネルの設置による再生電力の供給

<上記事項の公表方法>

東京さつきホスピタル公式ウェブサイトにて 2023 年 11 月頃を目処に公表する。